

遊びのように  
楽しんでいます



安部 マチ子 さん (十王地区)

# ボランティア

## 白鷹の未来を彩る

… 手芸の楽しさを子供たちに …

荒砥小のクラブ活動で手芸を教える先生にお話を伺いました。

**どんな活動ですか**  
小学生たちに手芸を教えています。荒砥小に手芸部ができてから関わるようになり、現在は6月から11月まで、年10回です。作ったものは、おばあちゃんに見せるように声掛けしています。

最近子供たちの好きな色目も以前とは違ってきていて、その変化がおもしろいですね。昔は女の子は赤

だったんですが、今は赤やピンクが好まれるようになりましたね。

**ボランティアのきっかけ**  
声をかけていただき活動しています。お嫁にきてからずっと。家族の協力もあつたからできました。家族は大

事ですね。この活動も婦人部での関わりがきっかけです。学芸会を一緒にしたり、昔語りをしたり。今は形を変えて手芸になりました。

**活動の際、心がけていることは**  
他人(ひと)のためは自分のためと想っています。損得を考えず偉ぶらないで、とにかく自分のために。だから、教えるというより、自分も遊びのように楽しんでいます。

**続ける理由**  
仲間がいるからでしょうね。気持ちが同じような人たちが集まっていますので、やめられないんです(笑)。家の中にいるよりも、仲間と活動したり、話をしている方が、やっぱり楽しいですよ。

ボランティアには他にもいろいろ連れて行ってもらいました。図書館のボランティアもしていましたし、いろいろな場所に出させてもらったから、とても勉強になりました。自分も好きだったのかもしれない(笑)。全然負担とは思わないんです。



### 編集後記



平成30年度決算は、自主財源比率が低い状況でしたが、今後における更なる質の高い行政サービスを願いながら認定されました。

今年度においては、町民のみならず、まちづくり複合施設の完全整備を見守っていきましょう。

最近、当町においてもイノシシによる農作物への被害報告が増えています。まさかイノシシが？数年前までは考えられない事でした。有害鳥獣として捕獲の取り組みが始まっています。被害が拡大しない事を願うばかりです。

一日の気温の寒暖差が大きくなる季節です。どうぞご自愛ください。

(丸川)

### 広報委員

- 委員長 原 俊一
- 副委員長・編集長 横 山 和 浩
- 委員 丸 川 雅 春
- 委員 竹 田 雅 彦
- 委員 金 田 悟
- 印刷・長谷川印刷

